

【DTS】ベル・データとAI搭載の最新BIソリューションを提供

「IBM i」ユーザー様に新たな選択肢、AIが自律的な業務改善サイクルを実現

株式会社DTS（東京都中央区、代表取締役社長 北村 友朗、以下、DTS）は、2015年5月より業務提携しているベル・データ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木 明一、以下、ベル・データ）の展開する「IBM i」*1のデータを分析活用できるAI搭載の最新BIソリューションの提供を開始いたしました。

DTSが開発・販売するデジタルツイン/AI型第3世代BI（ビジネス・インテリジェンス）ソリューション「Geminiot（ジェミニオ）」と製造業データ活用ソリューション「Pasteriot.mi（パステリオ エムアイ）」に搭載されたAIが、IBM iのデータから自動で業務上の問題を検出します。インサイト（気づき）をフィードバックすることで、業務の「自律的なカイゼン」を実現し、IBM iユーザー様に最先端のDXを提供いたします。

*1 IBM i：IBM iプラットフォーム用のオペレーティング・システムのこと

■自律的な業務改善サイクルの実現で IBM iユーザー様をデータ可視化から一步先のDXへ

「Geminiot」「Pasteriot.mi」は、データウェアハウス（DWH）等のデータをつなぎKPIを設定するだけで、AIが自動でインサイトを導き出します。ダッシュボードに反映されるフィードバックをもとに改善活動を行うことにより、自律的な業務の改善サイクルを生み出します。

また「Pasteriot.mi」には、工場IoTや生産管理連携のインターフェースが搭載されており、生産計画・指図データの最適化など製造業向けの機能が利用可能です。IBM iのご導入が多い製造業のお客様の業務における、歩留まりの改善や生産効率の向上を実現します。

■DTSのデジタルツイン/AI型第3世代BIソリューション「Geminiot」とは

日々目まぐるしく移り変わる日常業務上の課題を、迅速に改善します。

- 日常業務の中に潜む問題をAIが探し出しインサイト（気づき）を与える
- BI/ダッシュボード機能が、蓄積したデータを簡単に見える化
- デジタルツインによる継続的な学習が、状況の変化を捉えた改善サイクルを実現
- データ活用に必要な全ての機能がオールインワン（ETL・データマイニングツール・BIツール）
- AIモデル、BIダッシュボードの自動生成でデータ分析の時間とコストを大幅削減

<https://dts-dms.com/geminiot/>

■DTSの製造業データ活用ソリューション「Pasteriot.mi」とは

製造現場のデータをもとに、投資対効果の高い製造業のDXを実現します。

- Geminiotが搭載されているので、自律的カイゼンを実現する製造業DXソリューション
- PLC（Programmable Logic Controller）等に接続可能なエッジモジュールを無制限提供、工場IoTデータが取得可能
- 生産管理システムと連携し、計画と実績データの活用が自在に
- 製造指図の最適化を行い、製造現場のトラブルを効率的に解決
- Pasteriot.miをモバイルで活用することで、現場データのリアルタイム収集が可能

<https://dts-dms.com/pasteriot-mi/>

デジタルツイン/AI型第3世代BIソリューション



Point1 デジタルツインで現実世界をデジタル化
→ビジネス変化の都度データ収集・加工開発が不要

Point2 ダッシュボードとインサイトを自動生成
→AI分析モデル&ダッシュボードの開発が不要

データ分析開発の時間とコストを大幅削減



製造業データ活用ソリューション



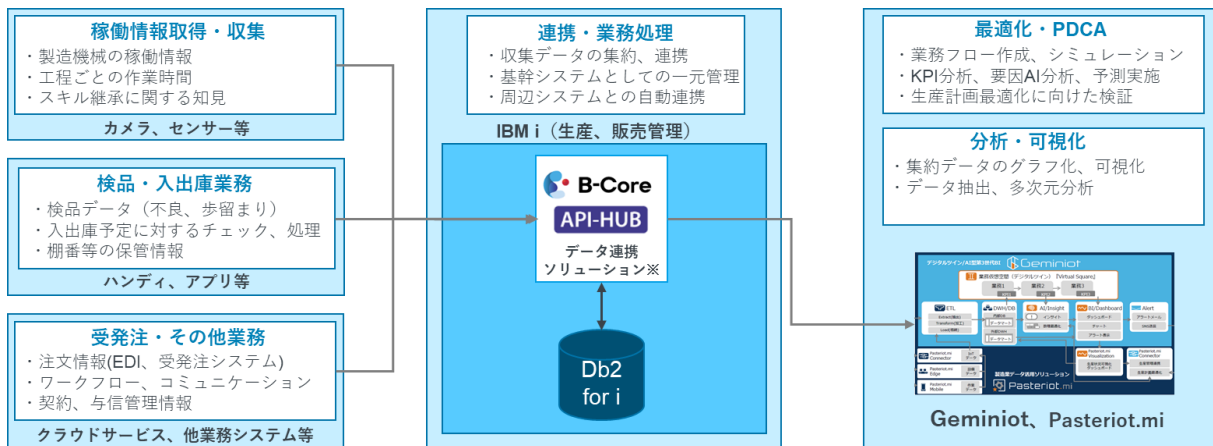
Point1 IoTデータ/生産管理システムデータ連携
→予実データのリアルタイム連携が実効性を担保

Point2 生産計画・指図データを最適化
→インサイト・最適化が現場に直接的効果を生む

リアルタイム連携 → 実効性◎
最適化現場フィードバック → 投資対効果◎

■ベル・データによるソリューション提供

2015年5月よりDTSと業務提携しているベル・データでは、Geminiot、Pasteriot.mi を使って、IBM i ユーザー様の AI/BI 活用をトータルサポートします。とりわけ、AI/BI 活用に必要な IBM i やクラウド環境上で稼働している生産管理システム、販売管理システム、在庫管理システム等に格納されているデータと Geminiot、Pasteriot.mi との連携環境の構築支援・運用支援において、同社にて蓄積してきた連携ノウハウ・スキルを基にしたサービス提供を実施いたします。



※B-Core API-HUB はベル・データが展開するデータ連携ソリューションのサービス総称であり、特定のツールを指し示すものではありません。

また、ベル・データによる連携環境の構築支援・運用支援により、これまで通り IBM i で基幹業務を継続しながらも、DTSの Geminiot/Pasteriot.mi の AI 自動生成機能による状況の変化を捉えた改善サイクルの実現で、日常業務のアップデートが可能となります。これにより、IBM i ユーザー様の DX をさらに加速させます。

■DTSが目指すDX社会の実現に向けて

DTSグループは業種・業界に合わせたデータ活用ソリューションを提供していくことを通して、時代と共に移り変わるデータ活用の真の価値を追求しお客様にお届けしています。

「データ活用のデファクトスタンダードを日本から」DTSは自社開発製品で独自性を追求しながら他社製品とも幅広く連携・協業し、より多くのお客様にDXの真の価値を提供し続けていきます。

※「Geminiot」「Pasteriot」は、株式会社DTSの登録商標です。

※上記以外の製品名・ロゴマーク等は各社の商標または登録商標です。

<ベル・データ株式会社の概要>

名称：ベル・データ株式会社

代表：代表取締役社長 鈴木 明一

本社所在地：東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル 49F

<https://www.belldata.com/>

事業内容：

インフラストラクチャー インテグレーター事業

システムインテグレーター事業

クラウド・アウトソーシング事業



<株式会社DTSの概要>

名称：株式会社DTS

代表：代表取締役社長 北村 友朗

本社所在地：東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイヤビル

<https://www.dts.co.jp/>

事業内容：

DTSは、総合力を備えたトータルシステムインテグレーター（Total Sier）です。主に金融、情報通信、製造、公共、建築分野向けに、コンサルティングからシステム設計・開発、基盤構築・運用までをワンストップで提供します。

また、DTSグループは、システムに関わるさまざまな専門性を活かした付加価値の高いサービスを提供します



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社DTS デジタルインテグレーション事業部 担当：伊東、須田

TEL：03-6914-5463 E-mail：solution@dts.co.jp

<報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社DTS 広報部 担当：細田、角田

TEL：03-6914-5463 E-mail：press@dts.co.jp